

梅園アンケート調査を実施しました

平成30年度に実施した市民ワークショップで「もっと活用やPRをしては？」というご意見を多くいただいた元茨木川緑地の南端にある梅園。今年、社会実験イベントはできませんでしたが、今後の活用に向けて、梅園の来園者にアンケート調査を行いました。

【調査日】令和2年2月24（月・祝）、3月9日（月）

【調査場所】元茨木川緑地 梅園（高浜町）

【アンケート件数】41件

【アンケート結果】

（総括）

毎年、梅の花の時期にだけ訪れるという人が大半を占め、市外から訪れる人も見られました。梅の種類が多さや、自宅や駐車場（沢良宜公園駐車場）から近い立地、車道から離れた人通りが少なく緑に囲まれた静かな環境が今の梅園の魅力として挙げられた一方で、梅の名前や梅園までの案内など情報、他の人の観賞の妨げにならずゆっくり座って梅を眺められる場所があればもっと利用しやすいという意見もいただきました。静かにゆっくりすごせる梅園を魅力に感じておられる方が多く、梅まつりのようなイベントは少しくらいあってもよいが今の雰囲気を変えない内容のものという意見でした。いただいた意見を元に、今後市民ワークショップなどでも検討をしてみたいです。

（回答紹介）※結果は市ホームページで公開しています

●今の梅園の魅力

- 種類の多さ
- 駐車場や自宅から近い立地
- 人が少ない
- 車道から離れている
- 静かに観賞できる環境
- 周りが緑に囲まれており自然の中に梅がある

●今の梅園について不満に思うこと

- 梅の種類や開花状況、梅園までの案内といった情報の不足
- 梅園のPR不足
- ベンチなど座れる場所の少なさ
- 梅が弱ってきているように感じる
- 太鼓橋が壊れている
- 梅の花の時期以外のみどころがない（わからない）

●今後の利用

- 人があまり増えず静かに観賞できる今の環境であってほしい
- ゆっくり梅を楽しめるようにベンチやイスがあって欲しい
- イベントは、少しくらいあってもよいが、屋台のようなものではなく見て楽しめるようなものや、甘酒など温かい飲み物提供程度のもので今の雰囲気を壊さないものがよい



市民ワークショップを再開します

新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見合わせていた市民ワークショップを再開します。

今後の状況によって、開催が延期・中止になる場合もありますが、新型コロナウイルス感染症予防対策を行いながら、下記の開催を予定しています。

※スケジュールが変更された事情により、ワークショップの内容は、ニュースレター1号に掲載された内容と若干異なります。

第2回 市民ワークショップ

令和2年10月4日（日）

- モデル箇所の整備プランと利活用
 - ① 川端康成文学館付近の改修プラン案の改善点と活用方法
 - ② 新施設との連携を考えた改修プラン案と活用方法
- ウイズコロナのさくらまつり
新型コロナウイルス感染症が続く中でのさくらまつりのあり方

第3回 市民ワークショップ

令和2年11月21日（土）

- モデル箇所の整備プランと利活用
 - ① あやめ橋付近の改修プラン案と活用方法
 - ② 梅園付近の改修プラン案と活用方法
- ウイズコロナのさくらまつり
企画準備、冊子構成案の検討
- 市民アンケート
質問項目の検討

第4回 市民ワークショップ

令和3年1月中旬頃

- モデル箇所の整備プランと利活用
田中橋付近の改修プラン案の改善点と活用方法
- ウイズコロナのさくらまつり
企画準備、冊子案の改善検討

参加方法については、[茨木市役所ホームページの開催案内](#)をご覧ください。

茨木市建設部公園緑地課
〒567-8505 大阪府茨木市駅前三丁目8番13号
TEL.072-620-1654（直通）
FAX.072-625-3181



元茨木川緑地・デザイン
の取り組みを紹介する
ニュースレター

モトイバミーティング ニュースレター vol.4



やってみようプロジェクト3弾
夏のモトイバ散策動画を撮影しました

サクラ調査報告、梅園アンケート調査報告
市民ワークショップのご案内

モトイバさんぽ ~夏の木陰を楽しむ~ を撮影しました!!

暑い夏でも、木陰がたくさんある元茨木川緑地では、いろんな世代の人が、散歩やセミ捕りなどを楽しまれています。そんな元茨木川緑地の夏の様子を撮影しました。お散歩動画として編集し、市のホームページで公開予定ですので、ぜひ一緒にお散歩している気持ちになってご覧ください。

※マスク、マウスガードの着用、消毒の実施、ソーシャルディスタンスを取り、新型コロナウイルス感染症防止対策をした上で撮影を行いました。



撮影時に見られた
モトイバの木陰を
利用する人々

撮影時に日なたと木陰の温度を測ったところ、日なたが約38度、木陰が約34度でした。日なたより4度程温度が低かった木陰では、いろんな利用がされていました。



緑地環境について学ばれている茨木市在住の大学生、丸尾さんに、おすすめポイントを紹介していただきました!

撮影中に会った夏の風景



セミの抜け殻
夏のモトイバでは、セミが大合唱！抜け殻もたくさん見つけられました。



サルスベリの花
ピンク色のフリルのような花が咲いていて、夏空に映えてキレイでした。



夏草
エノコログサやヒメシバなどの夏草も。草遊びをした、という人も多いのではないのでしょうか。

サクラ樹勢調査を実施しました

平成30年からさくらまつりの時期にさくらの健康状態を確認するため樹勢調査を実施しています。

今年も、平成30年の市民参加型調査で調べたソメイヨシノ（29本）を対象に、花芽の数を目視で確認する調査を実施しました。

調査を始めた3年前から大きな変化は見られませんが、花芽の数が2~3個のサクラが多く、全体的に衰退気味と思われます。元茨木川緑地全体のサクラについて専門家による樹木診断を行い、今後の対策を考えていきます。

【調査日】

令和2年4月2日（木）
4月3日（金）



花芽の数	樹勢
2~3個	衰退気味
4~5個	良い
6個以上	旺盛

【調査結果】

